



月刊 セーフコミュニティ認証の町“箕輪町”
セーフコミュニティニュース



2010年(平成22年)5月1日創刊

～あいさつで広げよう地域の絆～

第87号

◆◆◆ 町の活動が評価されセーフコミュニティ再認証を受けました ◆◆◆

5月27日に「箕輪町セーフコミュニティ再認証式典」と「箕輪町安全安心の日の集い2017」が、町文化センターで行われました。

セーフコミュニティは認証を受けてから5年後に、再認証を受けることになっており、5年目にあたる今年の2月にセーフコミュニティ再認証の現地審査が行われました。

現地審査の結果、5年間の町の活動が評価されて再認証を受けることになり、この日行われた再認証式典で、再認証についての合意書に署名がされ、無事に再認証となりました。



再認証についての合意書への署名が行われました。



再認証のあかし、盾と旗が授与されました。

安全安心な町にするための取り組みは、効果がすぐに表れないものもあり、気持ちを切らさず継続していくことが難しいです。そのため、認証よりも再認証を受けることの方が難しくなります。今回、箕輪町の皆さんがコツコツと努力し活動されてきたことが、再認証に繋がりました。再認証は今までの取り組みの振り返りと次に向けて頑張るための励ましです。今後もよりよい町にするために取り組みを続けていただきたいです。

日本セーフコミュニティ推進機構 白石代表理事



◆◆◆ 箕輪町安全安心の日の集い2017 ◆◆◆

再認証式典の前には「箕輪町安全安心の日の集い2017」が開催されました。各対策委員会やモデル地区の福与区から発表がありました。また、会場には箕輪町以外のセーフコミュニティ認証自治体の取り組みの紹介などもあり、安全安心なまちづくりを改めて考える機会となりました。



↑各対策委員会からは、データに基づいた客観的課題や対策の実施、また取り組みの検証結果について発表がありました。



←モデル地区である福与区からは、活動の全体概要や「交通安全対策委員会」「くらしの安全対策委員会」「自主防災委員会」の3つの委員会の具体的な取り組みの状況、平成29年度の事業予定などについて発表がありました。



↑県警音楽隊のミニコンサートも行われました。



↑セーフコミュニティの認証を受けた他自治体や町内のセーフコミュニティ推進地区によるパネル展示がありました。



↑交流ひろばでは、様々な方が運転機能を測定できる「チャレンジ号」を体験しました。

問合せ先 総務課 セーフコミュニティ推進室 ☎79-3111(内線193)